



学校通信

金楽寺

臨時号
平成28年12月20日
尼崎市立金楽寺小学校
校長 濱元 美由紀

—元気いっぱい 夢いっぱい 命輝く金楽寺小学校—

教育目標 「自ら学び、心豊かでたくましい子どもの育成」をめざして

- ・考える子
- ・思いやりのある子
- ・たくましい子

全国学力・学習状況調査（6年生）の結果について

平成28年4月に実施された「全国学力・学習状況調査」の結果をお知らせします。

この調査は、文部科学省が全国の小学校6年生を対象に国語A・国語B・算数A・算数Bの問題と、学習状況のアンケートを実施したものです。（A問題：主として「知識」 B問題：主として「活用」に関する問題）

結果におきましては、本校の全ての学力・生活実態を表すものではありませんが、この結果を踏まえて、学力向上や生活改善に向けてより一層取り組みたいと考えています。ご家庭におかれましても、ご協力ご支援をよろしくお願いいたします。金楽寺小学校（本校）、尼崎市、兵庫県、全国の平均正答率と質問紙からいくつか項目をあげてみました。

学力 《平均正答率（％）》

	国語A	国語B	算数A	算数B
本校	72	54	78	46
尼崎市	70	55	77	45
兵庫県	73	58	78	47
全国	73	58	78	47

学力調査の結果からは、国語A・算数A・算数Bが全国とほぼ同じ正答率であることがわかります。ただ、国語Bにおいては全国並びに兵庫県と4ポイントの差がありました。国語B（活用問題）の結果を詳しく見てみますと、次の2点が課題として上がってきました。

- ・目的に応じて、本や文章を比べて読むなど効果的な読み方を工夫する。
- ・目的に応じて、文章の内容を的確に押さえ、自分の考えを明確にしながら読む。

授業では、自分の考えを持ち、自分の考えを発表し、友だちと意見の交流をするなど、子どもたちが主体的・協働的な学習を通して深い学びにつながる授業を進めていますが、自分の考えをより明確にし、話し合いによって課題を解決する授業（アクティブラーニング）にも今後さらに取り組んでまいります。



友だちと意見の交流



ホワイトボードでグループの考えを発表



考えをまとめる



みんなの前で考えを発表



分かりやすい授業の工夫



漢字チャレンジタイム

生活

家庭における「早寝・早起き・朝ごはん」「宿題をする」等の基本的な生活習慣の確立は、学力と関係があります。本校の6年生は、基本的な生活習慣がよく確立されています。しかし、宿題だけでなく、「授業の予習・復習」などの自分で計画を立てて勉強する「自学の力」をつけることで、さらに学力向上につながると考えます。1学期に配布しております「金小っ子 家庭学習のすすめ」を活用するなど、学校と家庭とで連携をしながら「自学の力」をつけていきたいと思ひます。また、読書量を増やし、「読む」ことに抵抗がないように、まずは「読書が好き」な子を育てていきたいと思ひます。ご家庭におかれましても、「家読タイム」などを設けられるなど、習慣づけにご協力ください。

	本校	兵庫県	全国
朝食を毎日食べていますか	98	95	96
毎日同じくらいの時刻に寝ていますか	80	78	80
毎日同じくらいの時刻に起きていますか	93	90	91
家で学校の宿題をしていますか	98	98	97
家で学校の授業の予習をしていますか	31	40	43
家で学校の授業の復習をしていますか	40	47	55
読書は好きですか	62	73	74
自分には、よいところがあると思ひますか	67	77	76
将来の夢や目標を持っていますか	88	85	85

※「している」「どちらかといえばしている」「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」の項目で%を示しています。

金楽寺小学校 ～心を豊かに育む取り組み～



スピーチ集会
(修学旅行の報告)



図書委員会による読み聞かせ



スピーチ集会
(お気に入りの本の紹介)



ファミリー活動（自尊感情を高める）



心を育てる（たんぼば学級との交流授業）